



# Kainan East Rotary

DISTRICT 266

CLUB

WEEKLY

BULLETIN

事務所 海南市日方1294 海南商工会議所内 TEL (07348) 2-4363

例会日 毎週月曜日 12時30分 ♣才1例会のみ 18時30分 於海南商工会議所 4F

会長 坂上充作 幹事 河尻鳩親 会報委員長 荻根敏夫

オ231回 例会 昭和55年3月31日(月) 於 海南商工会議所

1. 開 会 司 会 坂 上 充 作

2. ロータリーソング 「奉仕の理想」

3. 出席率 76.74% 会員総数43名 出席者数33名  
前回修正出席率 90.69%4. ビジター 山野博司様(東京芝R.C.) 福本 旭様(和歌山東南R.C.)  
神保勝俊様(和歌山東R.C.) 堀内俊男様(海南R.C.)  
中村哲三様(海南R.C.) 大岡四郎様(海南R.C.)

5. 会長スピーチ

ビジターの皆様方ようこそお越し下さいました。本日は3月の最終例会でございます。明日から会計年度が変わりますが、アメリカの会計年度は7月1日になっていまして、ロータリー新年度の故以もこのあたりに関係があるようでございます。本日は朝井君、藤田君から会員卓話を頂く事になっています。時間にとらわれず、タツプリとスピーチして頂いて結構でございますから、どうかよろしく御願ひ致しておきます。地区大会もいよいよ押迫りました。当日は早朝6時からの出発で誠に恐縮でございます。又道中親睦委員会の皆様方に御世話をおかけする事になると思ひますが、どうかよろしく御願ひ致しておきます。

6. 幹事報告

地区大会 4月4日(金) 朝6時 海南商工会議所前に集合

7. 卓 話 朝井修君

今日は自分の職業、婦人服縫製業についてスピーチしてみようと思ひます。今、私の所では婦人のブラウス、ワンピースなどを製造、販売しています。どのような順序で作るかと言いますと、まずデザイン→生地仕入→裁断→仕上→販売となります。だいたい生産量の4割を関西(問屋主体)6割を中堅量販店、小売店へ販売しています。現在、海南には組合がございまして30軒の業者が加入しています。アウトサイダーを入れると約50軒、県下では500~600軒であろうと云われています。和歌山はパジャマやネグリジェなどの業者が大変多い所です。それは、これらの素材は今はニットですが7~8年前までは主にネルであったからで



LET SERVICE LIGHT THE WAY... 奉仕の灯で道を照らそう...

す。和歌山はネルの産地でしたから、その背景があった訳です。この業界も47～48年のオイルショックを境にしまして色々変化してきました。まず第一に大量生産、大量販売というのがきかなくなりました。ではどうなったかと云いますと、消費者の好みが多様化してきましたので多品種となりロットも小さくなってきました。又流行もすぐ変わり、それをうまくこなしているのが、たえず売れ筋の商品を研究し、短期間で作る東京の原宿、青山、六本木などのマンションメーカーです。それから発展途上国の上げが非常に急になり、特に中国が今一番脅威となってきました。日本で1,200円位で出来る商品が中国から800円位で入ってきます。品質はそんなに見劣りしないでタオル、カッターシャツ、シーツなど特に多いようです。次に問屋が段々衰退してきてまして量販店が伸びてきました。企画力と販売力のある問屋が生き残り、ブローカー的問屋は次々姿を消しています。今やっかいな問題は天候不順、生産過剰で年中バーゲンをやっている事です。これからは企画力、販売力の強化、生産、販売、労務管理が一番大事になると思っています。

卓 話 藤田益宏君

私は昭和8年に生まれて以来、現在まで阪井の土地に住んで居ますので、この町の様子を申し上げます。阪井の町は県道九度山線ぞいに東西に細長く家が建ち並んでいます。その県道ぞいに野上電車が走っていきまして町の中心に阪井駅があります。そこより南へ上って行くと県立公園の亀池があります。この池は家永7年今から250年位前に井沢弥惣兵衛と云う人が灌漑用に計画、建設されました。広さは約10町歩で、池の周辺には多数の桜の木が植えられ、池と桜がよく調和して最近では桜の名所として有名になりつつあります。又池の中の島には吊橋が掛けられ、そこには和歌浦にありました徳川家の別邸であった双青閣と云う建物を移転して建てられています。それからこの町は和雑貨業界発祥の地で、紀州で産する物、たとえば棕櫚や木の実を全国に販売していました。今和雑貨の生産扱高は年々向上、目覚ましいものですが、その前身は棕櫚産業でした。この棕櫚の繊維が強靱な事、対水性の良い事から明治の初期からタワシ、縄などに加工されてきました。しかし、昭和40年を境として化学繊維が原料として利用され始め、生産の合理化と相伴って新しい産業への脱皮、変容が行なわれ、現在の和雑貨産業となった訳です。今棕櫚を原料としての商品は少なくなりましたが、いづれ又その良さが見直される時が来ると思っています。



ニコニコ・米山・3H・BOX

岸 義朗君 子供が結婚しました。  
隅田卓爾君 五重を受ける。

次回例会案内 №232 昭和55年4月7日(月) PM 18:30 於海南商工会議所